

# 医療機器産業への地域の期待

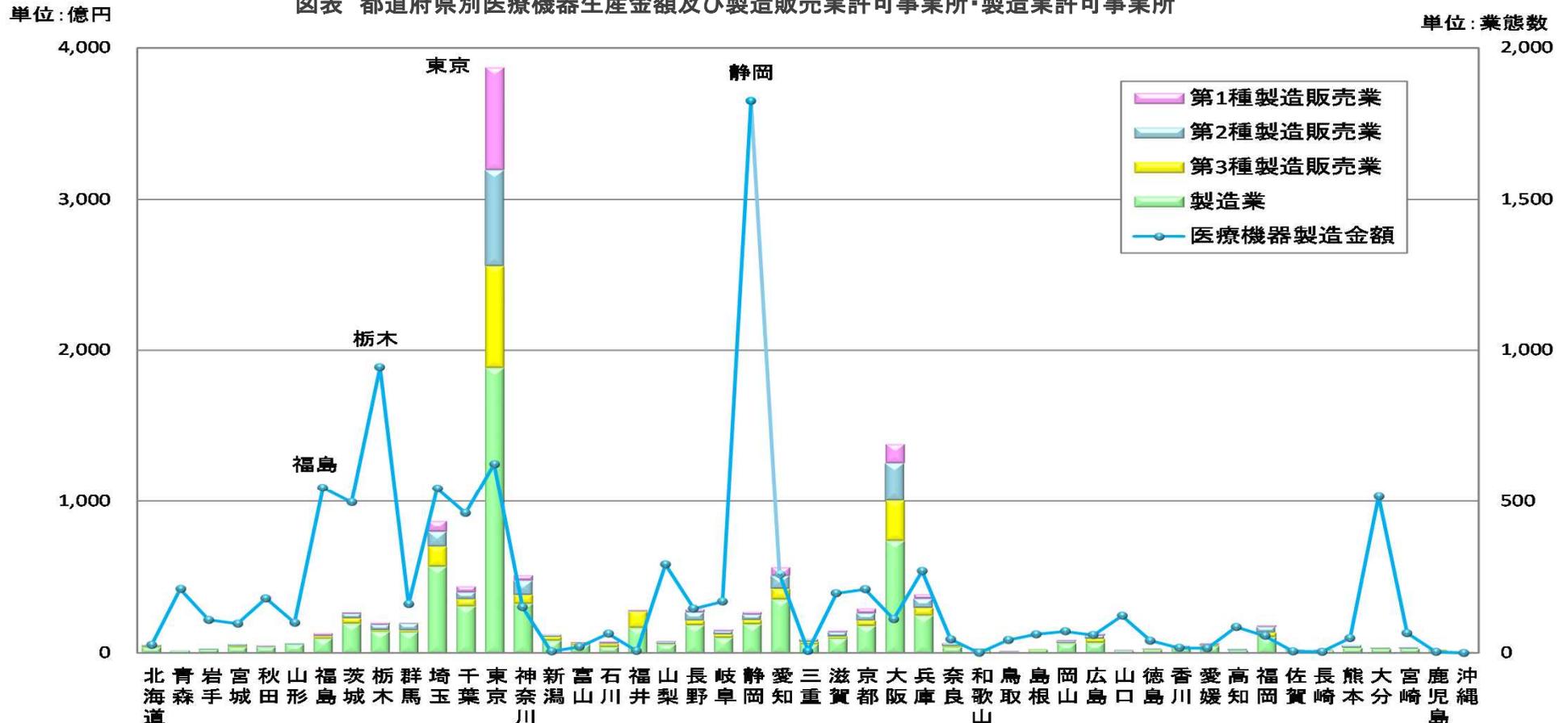
2014年11月26日



## 医療機器産業への地域の期待 (1) 地域中核産業の有望株

- 医療機器産業は、今後成長が期待され、さらに対象範囲が広範かつ多岐にわたり、また、地域事情(立地企業、関連研究施設等)や目指す方向性(先端医療技術、地域製造業の振興等)によって、他地域との過度な競争を避け、地域産業の高度化に資する戦略を構築することが可能。神戸医療産業都市構想や富士山麓ファルマバレー構想をはじめ、総合特区や国家戦略特区等に基づいて医療機器を中核とした地域産業活性化計画に取り組む地域も多い。
- 福島県では、2000年代初頭より医療機器産業の振興に向けた施策が開始され、05年からは、世界に貢献する医療関連産業の一大集積地づくりを目指して、「うつくしま次世代医療関連産業推進プロジェクト」に取り組んでいる。こうした取り組みの成果もあり、福島県内の医療機器生産額は、04年の604億円から12年には1,089億円へと1.8倍に拡大し、都道府県別順位も9位から4位に躍進。

図表 都道府県別医療機器生産金額及び製造販売業許可事業所・製造業許可事業所



備考) 厚生労働省「薬事工業生産動態統計年報(平成24年)」、「薬事関係業態数調(平成23年度末現在)」